

平成 21 年 4 月 1 日
財団法人日本分析センター

プレス発表

東邦大学大学院理学研究科と財団法人日本分析センターは、環境放射能分析をはじめ、幅広い高度な分析に関する分野において、連携大学院を設け、教育研究を実施するため、連携・協定を締結

我が国初の、環境放射能分析をはじめとする幅広い高度な分析に関する、大学院と財団法人の連携・協定

(連携・協定の締結)

東邦大学大学院理学研究科(大島範子科長)と財団法人日本分析センター(佐竹宏文会長)は、平成 21 年 4 月 1 日に連携・協定を締結した。

(目的)

東邦大学大学院理学研究科の学生が、環境放射能分析をはじめ、幅広い高度な分析に関する分野において、分析専門機関である日本分析センターでの、より高度な教育研究を通じて、学術及び科学技術の発展に寄与するものである。

また、日本分析センターの職員が東邦大学大学院理学研究科の客員教授、客員准教授になることにより、職員の資質向上につながるものである。

(締結の背景)

東邦大学大学院理学研究科では、地球環境における化学物質の挙動に関する研究などが、日本分析センターでは、環境放射能分析をはじめシックハウスの原因物質の分析などが行われており、両者の高度な分析技術を融合することができる連携大学院の設立は、学術及び科学技術の発展に大きく寄与するものと考えられる。

(問合せ先)

東邦大学大学院理学研究科

教務担当 佐谷 裕

電話：047-472-7209

FAX：047-472-1188

E-mail：yutaka.saya@jim.toho-u.ac.jp

財団法人日本分析センター

企画室長 池内嘉宏

電話：043-424-8661

FAX：043-423-5326

E-mail：y-ikeuchi@jacac.or.jp